



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社アサカ理研 上場取引所 東
 コード番号 5724 URL http://www.asaka.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 慶太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 佐久間 良一 TEL 024-944-4744
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	2,241	9.5	104	79.8	105	119.5	67	186.9
29年9月期第1四半期	2,047	△1.0	58	△6.7	48	9.7	23	△49.0

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 79百万円 (185.7%) 29年9月期第1四半期 27百万円 (△44.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	26.62	26.52
29年9月期第1四半期	9.28	9.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第1四半期	6,028	2,820	46.7	1,103.27
29年9月期	5,948	2,777	46.6	1,088.36

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 2,813百万円 29年9月期 2,772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年9月期	—				
30年9月期(予想)		0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,164	△2.8	121	77.8	121	110.6	86	△49.9	33.76
通期	8,876	5.9	393	88.5	387	85.7	279	2.0	109.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期1Q	2,572,300株	29年9月期	2,572,300株
② 期末自己株式数	30年9月期1Q	21,761株	29年9月期	25,025株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期1Q	2,548,265株	29年9月期1Q	2,547,392株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、海外のスマートフォン生産の一服による影響で、国内での電子部品の生産が前年を下回ったこともあり、当社グループの貴金属の取扱数量はやや減少しました。一方、貴金属・銅の価格は前期を上回る水準となり、売上高、利益ともに前年同四半期を上回る結果となりました。

新たに推進しているレアメタル事業では、すでに販売を開始している光学ガラス向け原料のほか、電子部品向け原料の開発と取引先での評価試験を実施しており、年度後半からの販売を目指しております。

以上により、売上高は貴金属・銅の価格が前期を上回る水準となったこともあり、2,241百万円（前年同四半期比9.5%増）となりました。営業利益はレアメタル及び貴金属材料で研究開発費が増加したこと等により販管費が増加したものの、売上高の増加により前年同四半期を上回る104百万円（前年同四半期比79.8%増）となり、経常利益は105百万円（前年同四半期比119.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は67百万円（前年同四半期比186.9%増）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。なお、各セグメントの金額については、セグメント間取引を含んでおります。

(貴金属事業)

前述のとおり、貴金属の取扱数量はやや減少しましたが、貴金属相場が前年を上回る水準で推移し、売上高は2,014百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。セグメント利益は、取引内容の見直し、製造工程の自動化等による効率改善の効果もあり、74百万円（前年同四半期比60.5%増）となりました。

(環境事業)

主力製品である銅ペレット及び薬品の販売数量が前期を上回り、銅の販売価格も前期を上回ったことから、売上高は202百万円（前年同四半期比24.8%増）、セグメント利益は23百万円（前年同四半期は4百万円の損失）となりました。

(システム事業)

計測データ処理システム等の受注が堅調に推移したほか、新製品として、工場内の効率改善を支援する位置センサー応用効率改善システムの販売を開始しました。売上高は21百万円（前年同四半期比35.3%増）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比5.8%増）となりました。

(その他)

その他に含まれる運輸事業等の売上高は37百万円（前年同四半期比3.1%増）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりであります。

(資産の部)

前連結会計年度末に比べて79百万円増加し、6,028百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金が84百万円減少し、棚卸資産が150百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

前連結会計年度末に比べて36百万円増加し、3,207百万円となりました。

主な要因は、未払法人税等が128百万円、賞与引当金が40百万円減少し、借入金が142百万円、その他流動負債が60百万円増加したことによるものです。

(純資産の部)

前連結会計年度末に比べて43百万円増加し、2,820百万円となりました。

主な要因は、利益剰余金が29百万円、その他有価証券評価差額金が9百万円増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しについては、平成29年11月10日の「平成29年9月期 決算短信」で発表いたしました連結業績予想のとおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,257,866	1,173,864
受取手形及び売掛金	401,138	469,438
商品及び製品	349,634	392,381
仕掛品	309,175	372,483
原材料及び貯蔵品	105,017	149,019
繰延税金資産	45,634	23,514
その他	161,876	118,083
流動資産合計	2,630,343	2,698,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,370,644	2,378,218
減価償却累計額	△1,047,171	△1,069,928
建物及び構築物 (純額)	1,323,472	1,308,289
機械装置及び運搬具	2,439,499	2,463,921
減価償却累計額	△2,026,605	△2,057,033
機械装置及び運搬具 (純額)	412,894	406,888
土地	1,221,156	1,240,067
リース資産	56,999	56,999
減価償却累計額	△49,240	△49,785
リース資産 (純額)	7,758	7,213
建設仮勘定	17,907	18,543
その他	191,269	194,108
減価償却累計額	△172,034	△173,943
その他 (純額)	19,234	20,164
有形固定資産合計	3,002,424	3,001,167
無形固定資産	24,047	25,944
投資その他の資産		
投資有価証券	44,108	57,115
退職給付に係る資産	99,453	97,966
その他	148,393	147,507
投資その他の資産合計	291,955	302,589
固定資産合計	3,318,427	3,329,701
資産合計	5,948,771	6,028,487

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	182,439	183,716
短期借入金	706,608	891,569
1年内償還予定の社債	10,000	—
リース債務	2,354	2,354
未払法人税等	134,916	6,105
繰延税金負債	6	—
賞与引当金	89,904	48,961
その他	358,929	419,188
流動負債合計	1,485,160	1,551,895
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	1,090,901	1,048,515
リース債務	5,955	5,366
繰延税金負債	117,888	130,634
長期未払金	216,005	215,628
資産除去債務	48,223	48,444
その他	7,474	7,345
固定負債合計	1,686,448	1,655,935
負債合計	3,171,608	3,207,831
純資産の部		
株主資本		
資本金	504,295	504,295
資本剰余金	352,522	353,231
利益剰余金	1,920,915	1,950,537
自己株式	△13,865	△12,104
株主資本合計	2,763,867	2,795,960
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,876	26,002
繰延ヘッジ損益	△5,239	△5,149
為替換算調整勘定	△85	△124
退職給付に係る調整累計額	△3,055	△2,750
その他の包括利益累計額合計	8,495	17,978
新株予約権	2,766	2,165
非支配株主持分	2,033	4,551
純資産合計	2,777,162	2,820,656
負債純資産合計	5,948,771	6,028,487

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,047,284	2,241,291
売上原価	1,693,474	1,797,566
売上総利益	353,810	443,725
販売費及び一般管理費	295,773	339,375
営業利益	58,037	104,349
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	84	89
受取賃貸料	2,033	2,163
為替差益	—	2,147
その他	1,445	3,931
営業外収益合計	3,583	8,349
営業外費用		
支払利息	5,737	4,712
為替差損	6,175	—
その他	1,668	2,539
営業外費用合計	13,582	7,251
経常利益	48,037	105,447
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	166	—
特別利益合計	166	—
税金等調整前四半期純利益	48,203	105,447
法人税、住民税及び事業税	2,170	4,579
法人税等調整額	20,953	30,492
法人税等合計	23,124	35,072
四半期純利益	25,078	70,375
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,437	2,544
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,641	67,831

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	25,078	70,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,155	9,125
繰延ヘッジ損益	—	90
為替換算調整勘定	△586	△64
退職給付に係る調整額	292	305
その他の包括利益合計	2,861	9,457
四半期包括利益	27,940	79,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,737	77,314
非支配株主に係る四半期包括利益	1,203	2,518

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	貴金属事業	環境事業	システム事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,866,888	162,146	15,785	2,044,820	2,464	2,047,284
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	33,644	33,644
計	1,866,888	162,146	15,785	2,044,820	36,108	2,080,929
セグメント利益又は 損失(△)	46,517	△4,997	4,166	45,687	2,350	48,037

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業等でありま
す。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	貴金属事業	環境事業	システム事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,014,516	202,397	21,364	2,238,277	3,013	2,241,291
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	34,200	34,200
計	2,014,516	202,397	21,364	2,238,277	37,213	2,275,491
セグメント利益	74,661	23,954	4,410	103,026	2,421	105,447

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業等でありま
す。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「システム事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、当第1四半期連結会計期間より、従来「システム受託開発事業」としていた報告セグメントの名称を「システム事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分及び変更後の名称により作成しております。